

総務文教常任委員会会議録

(令和6年7月24日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会総務文教常任委員会会議録

本日の会議 令和6年7月24日(金)
招集場所 議員協議会室

出席委員

委員長	石川秀夫	副委員長	池田栄次
委員	金繁典子	委員	佐々木史仁
委員	中野光博	委員	吉村直城

欠席委員

委員 那須芳人

出席委員外議員

なし

傍聴委員外議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	本多幸雄	主幹	小松一恵
係長	山口昌		

説明のため出席した者

なし

本日の委員会に付した案件

(1) 所管事務調査(机上審査)

「DXの促進について調査研究」

開会 16時50分
閉会 17時00分

- 池田副委員長 ただいまより、総務文教常任委員会を開催いたします。委員長、挨拶をお願いいたします。
- 石川委員長 引き続き、視察研修が終わりましたので、委員会を開催いたします。大変お疲れのところではございますが、今後のこのDXの促進についての調査研究ということで、進め方について、皆さんの忌憚のない御意見と建設的な御意見を頂きたいというふうに思います。よろしくをお願いします。
- 池田副委員長 進行をお願いいたします。
- 石川委員長 もう既に挨拶の中でもちょっと述べさせていただいたんですが、研修も終わりました、1回目に総務の方から審査ということで進めさせていただいて、今回、視察させていただいた黒潮町のDXの進め方、進んでいる現状と今の愛南町のギャップもあろうかとは思いますが、皆さん、今後のこの委員会の進め方について、御意見を頂いたらと思いますので、よろしくをお願いいたします。
- 金繁委員。
- 金繁委員 かなり愛南町よりも進んでいるように思えたんですけども、体制としても、現状としても、目指すところとしても、ただ、総務課とか御担当の方たちはそれなりに現状思うところあると思うんですけど、その辺は私たち知らない部分もあるので、今日の状態を見て行政の方たちがどうお考えになるのかで、何ならできて、何ならまだ無理ですとか、そういうところをちょっと聞きたいなと思ったんですけど。今日でなくても時間があれば。
- 石川委員長 金繁委員のほうから、今日参加いただいた職員の方の御意見も聞きたいというようなことですが、皆さん、いかがでしょうか。
- 佐々木委員。
- 佐々木委員 いずれ愛南町も人口がどんどんどんどん減ってくると思います。あと10年かかるか20年かかるかわかりませんが、いずれDXは導入せないかん時期が来ると思います。遅いか早いか。それで、急いでその委員会進めなくても、継続審査で次に何か今日分らんかったことをまた研究していけばいいんじゃないかなと思います。それで、私は継続審査いう形で、今回は初めてですので、今後また回数を進めて、DX導入に向けてやっていけばいいんじゃないかなと思います。以上です。
- 石川委員長 ほかの委員の方。
- 吉村委員。
- 吉村委員 委員長の方針は、今日これまとめるつもりでおるんか、それとも、今、佐々木委員から出た継続でやっていくのか、その辺聞かしてもらって、それによって。
- 石川委員長 私の考え方としては、今後このDXを進める進めないというよりも、この現状が、黒潮町の視察、研修と机上審査とやってきましたので、愛南町の実態と黒潮町のあるべき姿といますか、最終的なゴールというのも今回紹介していただいたので、私としては、もうこれ以上深掘りすることはないんじゃないかなと。
- ただ、先ほど金繁委員が言われたように、職員の方がどう思っているかっていうのをまとめれば、ほぼほぼ今回のDXについては、まとめられるんじゃないかなというふうには思っています。
- 吉村委員。
- 吉村委員 それやったら、今日ここでさっき金繁議員のあれした、その今日視察行った行政の者のあれを聞かずに、今日ここでまとめるということなんか、それか、継続いうよりも、再度、あれまでもう1回開いて、行政側の話を聞いて、それで対応するのか。それによって議会だけのこのまとめにするんやったらするでいいし、その辺どうしますか。
- 石川委員長 佐々木委員。
- 佐々木委員 今日説明してもらった方々は、とにかく自分らで分かっことやけん、どんどん

どんどん進めていきよると。けど、実際のそれを職員の方がまだなかなかついていけないような状態、私はそう思ったんですけど、今日聞いてみよって。

それで、なかなか進んだという自治体でも本当に今からのとこやないかな思うんですよ。それで、実際全国にまだ進んだ自治体があるんじゃないかと思うんですけど、そういうところをやっば参考にして、別にその黒潮町、今回1回だけ行って結論出すよりかは、やっぱり何か所かそういう進んだとこ研究していったほうがいいんじゃないかなと思うんですけどね。

○石川委員長 黒潮町だけじゃなくて他の視察もしたらいいんじゃないかというような御意見も頂いているんですが、実際、その愛南町としてできる部分というのはかなり、今回の黒潮町の件で、ステップバイステップで進められる部分もかなりあるんじゃないかなと。一足飛びに先進地みたいなどこ行ってというのも長期的にはいいかもしれませんが、多分この愛南町も、DXで県と連携を取りながら進めている中で、非常に私は、黒潮町の進め方というのは非常に参考になったので、ここで取りまとめをしたほうがいいんじゃないかなというふうに思いますが、いかがですか。

金繁委員。

○金繁委員 ここで取りまとめというのは今日ここでってことですか。

○石川委員長 そういうことも含めてです。

金繁委員。

○金繁委員 私は、さっき言いましたように、職員の話聞いてほしいなと思います。

○石川委員長 池田副委員長。

○池田副委員長 今日取りまとめをするということ。

○石川委員長 今までの部分で。

○池田副委員長 今日視察して、黒潮町の。愛南町は愛南町のやっぱり特性いうか、それいろいろ背景もあるし状況もあると思うんで、今日結論を出すのはちょっと難しいかなという考えをしております。

○石川委員長 それでしたら、別日程取って職員のまず御意見を聞いて、それで、その席でどうするか再度決めていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○石川委員長 はい、それでは別日程を調整させていただいて、はい、皆さんに御連絡させていただきますので、よろしく願いいたします。

○池田副委員長 どうもご苦労さんです。以上で閉会いたします。ご苦労さまでした。

総務文教常任委員会委員長